

都市
整備課

祝！供用開始

庄原市交通交流施設（備後庄原駅舎）・備後庄原駅前ロータリーの供用開始セレモニー



広島県警察音楽隊の演奏

11月1日、備後庄原駅前ロータリーで「庄原市交通交流施設（備後庄原駅舎・備後庄原駅前ロータリー）の供用開始セレモニー」を開催しました。

式典は、来賓を乗せたバスとタクシーがロータリー内に入場するデモンストレーションで始まり、テーブルカットや風船飛ばしを行うなど、来場者全員で交通交流施設と駅前ロータリーの供用開始を祝いました。

また、同時開催イベントとして「第15回おっ！庄原駅前フェスタ」と「芸備線おもてなし駅マルシェ」が行われました。手作り弁当やお菓子、雑貨などの販売、広島県警察音楽隊の演奏、庄原市ふるさと大使西田篤史さんとRCC野球解説者天谷宗一郎さんによるトークショー、口和郷土資料館による蓄音機ミニコンサートなど盛りだくさんの内容でした。

商工
観光課

庄原市の企業に就職しよう！

庄原でいきいき働く就職ガイダンス



説明を聞く参加者

11月13日、庄原市総合体育館で、「庄原でいきいき働く就職ガイダンス」を開催し、市内の事業所など28社が参加しました。

当日は、換気や手指消毒など、感染症対策を徹底する中、求職者やUIJターン希望者34人を対象に、合同就職面接会を実施しました。

また、本年は定住につなげるため、就農や定住に関するブースも出展し、庄原市の暮らしについても紹介しました。

参加した求職者やUIJターン希望者は「庄原市にこんなに求人企業があると知ることができて良かった」と話しました。

社会
福祉課

平和への思い

令和2年度戦没者追悼式並びに平和祈念式典

10月20日、戦没者に哀悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため、「令和2年度戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を庄原市総合体育館で開催し、遺族など60人が参列しました。

本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小し関係者のみで執り行いました。

式典の式辞で木山耕三市長は「祖国の行く末を案じ、家族の幸せを願いながら亡くなった方々の無念、かけがえのない肉親を奪われた遺族の心情を思い、改めて戦没者の方々の冥福を祈る。終戦から75年の節目の年を迎え、恒久平和の実現に向けてより一層努力し、今後も戦没者の皆さんが生まれ、育ち、しのんだ、ふるさと庄原のさらなる発展と、安心が実感できる『まちづくり』の実現に向け歩み続ける」と述べました。

また、庄原市戦没者遺族会の井澤聖昭会長は、「戦没者の皆さんが、我が国の繁栄と安泰を願って凄惨苛烈を極めた戦いの中で、若くして尊い命を捧げたことを決して忘れてはならない。今を生きる我々は、戦没者への感謝と顕彰はもちろん、（戦争の悲惨さを）継承しなければならぬ」と追悼の言葉を述べました。

式典の最後には参列者が祭壇に献花し、2923人の戦没者を追悼するとともに、恒久平和を祈りました。



式辞を述べる木山市長



献花の様子